

# Ⅰ 県民の命を守る

245億円

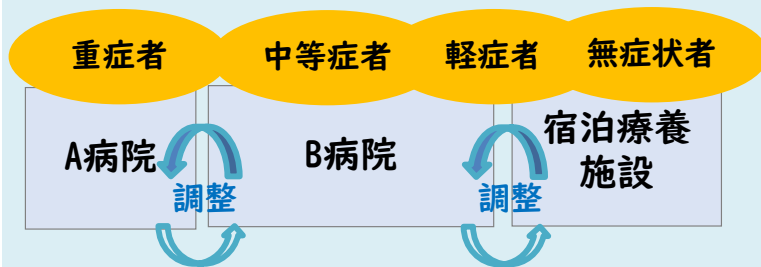
## 新型コロナウイルス感染症対策

### 医療提供体制の確保（プロジェクトM）

#### 行政と医療がタッグ！

適切な医療提供体制を維持し、救急医療や通常診療が常に受けられる医療環境を堅持するため

- ✓ 医療機関の病床確保
- ✓ オペレーションの維持



### ワクチン接種体制の確保

#### 佐賀県はワクチン接種の トップランナー！



ワクチン接種を着実に進めるため



- ✓ 追加接種を行う医療機関の支援
- ✓ 県の大規模接種会場を開設

新たな感染が起こることを想定して先手、先手の備えを行う

# 1 県民の命を守る

## 佐賀県内水対策・プロジェクトIF

### 着手済みの主な事業

人命等を

守  
る

内水監視カメラ等活用

避難タイムライン等

農業機械避難等



▶ 内水監視カメラ



▶ 道路情報版

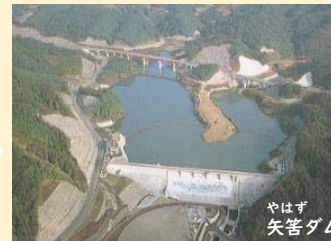
内水を

貯  
める

田んぼダムの推進

ダム・クリークの事前放流

ため池の貯留機能向上



▶ ダムの事前放流



▶ クリークの事前放流



▶ ため池の貯留機能向上

内水を

流  
す

排水ポンプ車の導入

排水機場の機能向上

河川整備、浚渫・伐採



▶ 排水ポンプ車の導入



▶ 河川浚渫・伐採

# 令和4年度の主な取組

37.0億円

※2月補正を一部含む

## 人命等を **守** る

### 内水監視カメラ、センサー等増設

- ▶ 浸水センサー・水位計等の設置  
(県内200箇所程度) (2補)
- ▶ ため池、クリークへのカメラ・水位計の設置 (各11箇所)
- ▶ ケーブルテレビ事業者による内水監視カメラ設置の推進 (2補)
  - ・ 県民への迅速な情報提供
  - ・ 的確な災害オペレーションの実現

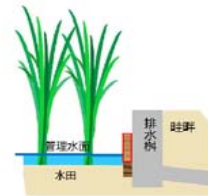
## 内水を **貯** める

### 田んぼダムの推進

- ▶ 800haを対象に取組を実施  
**佐賀市、武雄市、神崎市などの浸水被害を軽減**  
(上流域で80万 $m^3$ を貯留)  
SAGAアクア50mプール200杯分に相当



(堰板)



(断面図)

## 内水を **流** す

### 河道内堆積土砂の撤去 排水機場の耐水化、増設

- ▶ 河川浚渫 117箇所  
しもがた しく
- ▶ 下瀉 (大町町)、志久 (武雄市)  
排水機場の耐水化 (止水壁等)
- ▶ 下瀉排水機場のポンプ増設

**浸水区域の  
浸水被害を軽減**  
(1日で90万 $m^3$   
の雨水を排水)



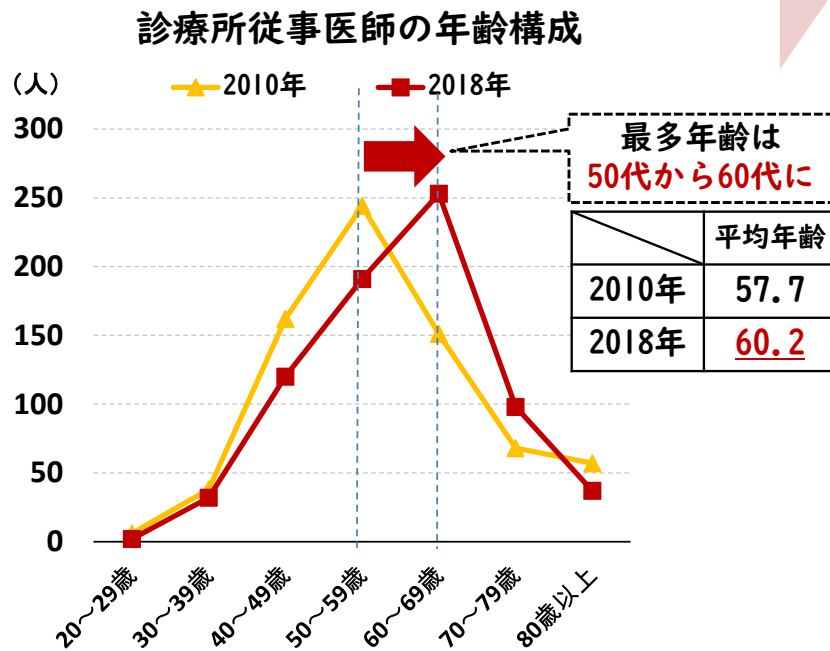
(下瀉排水機場)

# Ⅰ 県民の命を守る

2,300万円

## 新規 地域医療を守るために...

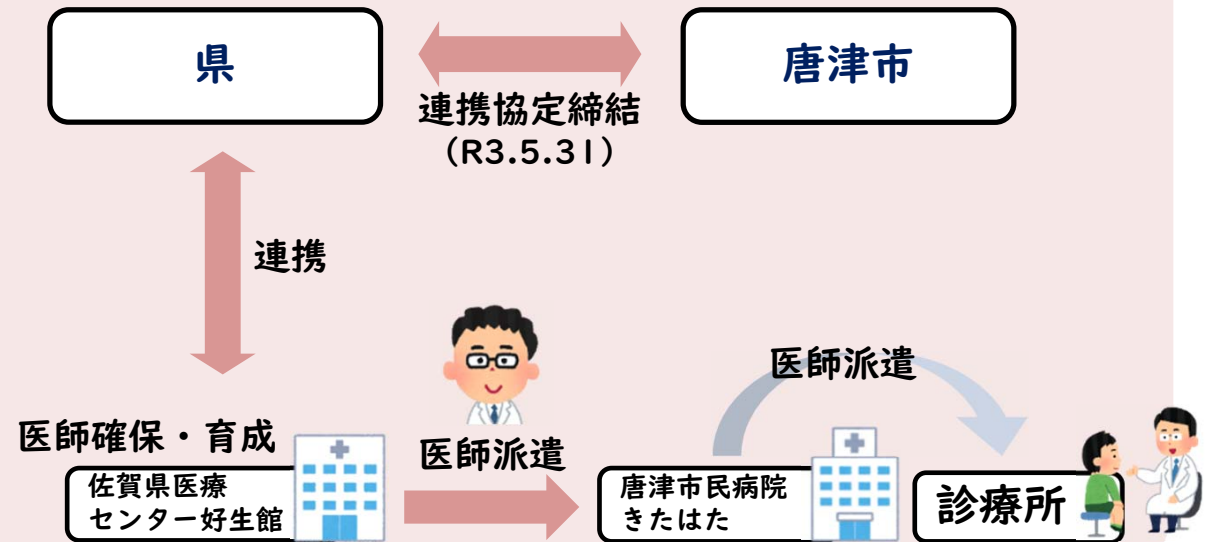
地域の診療所で、医師の高齢化が進行



※厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」を加工

地域の医療体制を確保する仕組みを構築

令和4年度はモデルケースとして「好生館」と「きたはた」





# Ⅰ 県民の命を守る



9,300万円

新規

## コロナ禍の今、頻発化する災害に立ち向かう 消防団を支援します

- 地域を支えるかけがえのない存在
- 昼夜を問わず県民の生命、財産を守るために活動

気候変動により災害の頻発化、長期化  
 →消防団の活動がますます重要に  
 コロナ禍による活動への制約  
 →団員の団結、活動の維持が困難に



消防団が引き続きモチベーション高く活動できるよう

### 消防団に直接支援

詰所（部）ごとに団員数に応じて：3万円～25万円  
 （それぞれの実情に応じて活用可能）

〇〇消防団△△分団□□部

